

## 前回7月14日の例会記録

### 出席の状況

会員数 56名 (内出席免除 3名) 出席者数 41名 欠席者数 15名

出席率 74.55% 前々回訂正 85.45%

欠席者 藤岡, 位田, 加戸, 川本, 河田, 木本, 小橋, 小松原, 永見, 大賀, 竹本, 槌田, 氏房, 渡辺, (平野)

### ビジター・ゲスト

〈ゲスト〉

国際ロータリー第2690地区

ガバナー 松本 祐二 様

〈ビジター〉

岡山ロータリークラブ

貝畑 雅二 様



◀クラブバナー交換

### S.A.A.



ひな壇一同(小松・岡本和・鴨井・西岡・槌口・岡本浩 会員)：今日は遠路の処、ガバナーの訪問を頂いております。御礼と共に本年もお世話になります。ひな壇一同でスマイルいたします。



福元会員

・松本ガバナーご訪問感謝します。父が山陰でお世話になっております。  
・新年度、会長幹事はじめ皆様の活躍をお祈りします。  
・前回所用の為、欠席すいません。  
・結婚記念の花束有難う御座います。今年は結婚15周年、そして約10年ぶりに子どもも授かることが出来ました。すべてに感謝。

以上,2件 23,000円(累計 104,000円)

### 会長報告

お疲れ様です。今日でワールドカップもドイツ優勝で幕を閉じました。選手も疲れたでしょう。見ている方も疲れたことと思います。

毎年メンバーも代わり、ロータリーのテーマも「ロータリーに輝きを」「笑顔でSERVICE」といただいております。

昨日の夕方、久米宏さんと檀蜜さん司会の「久米書店」という番組の中で紹介された、ゲストの鎌田 實(かまたみのる)さんの「心の持ち方で福を呼ぶ」という本のタイトルが心に残りました。「だます」とか「悪いこと」では「福」を呼べないだろう、私たちのテーマでもあると感じました。

「福」とは、奉仕の心でありSERVICEであろうと思います。これからの一年間、各委員長を中心に、会員全員で四つのテストに照らして、実践出来る正しい方法を見つけ、行動を起こして行きましょう。

会長 小松 忠 男



### 幹事報告

幹事 鴨井 利 典

1. ロータリーの友7月号を配付しております。
2. ハイライトよねやま172号を回覧致します。
3. 岡山北ロータリークラブより創立45周年記念誌、岡山岡南ロータリークラブより創立20周年記念誌が届いておりますので回覧致します。
4. 地区大会のパンフレットを配付しております。ご案内はFAXでお送り致しますので、ご登録、ご参加よろしくお願ひ致します。



### 2013-2014年度 ロータリークラブ・セントラル賞

この賞は、2014年3月15日までにロータリーのオンラインツールの一つ「ロータリークラブ・セントラル」で2013-2014年度の会員増強、奉仕、財団寄付の目標のうち15項目以上(全39項目中)のクラブ目標を入力したクラブの会長にロン・パートンRI会長から贈られる表彰状です。



「ガバナー公式訪問例会」

国際ロータリー第2690地区 2014-15年度ガバナー 松本 祐二様



「入りて学び、出でて奉仕せよ」(Enter to learn, go forth to serve.)という言葉は1947-48年度のRI会長ケンドリック・ガンジーの言葉です。様々なご縁があってあなたもロータリアンになりました。しかし入会してみると「ロータリークラブのメンバーにはなったが、それで満足すべきではなく、真のロータリアンになれ!」というような言葉と接したことがあるはずです。入会したての時に色々と学んだはずの知識に磨きがかかった方もあれば、そのまま埃をかぶっている方もあるでしょう。ロータリーへの様々な取り組み方がある中、クラブの役職は人から人へと引き継がれやがてあなたもクラブのリーダーに、そして会長へと就任されていくでしょうし、既に経験された方も少なくないはずです。

会長エレクト研修セミナーでは次期クラブ会長が、地区研修協議会では次期クラブのリーダーたちが「入りて学び、出でて奉仕せよ」と研修を受け送り出されました。毎年のように国際ロータリーの会長が変わり、テーマは変わり、ガバナーも変わりクラブの役員も変わっていく、その中で変わっていくべきものと変わってはならないものがロータリーには存在しています。「学び、実践する」ことは真のロータリアンになるためには極めて大切なことです。毎年のように繰り返される勉強の中で「異なるテーマ」と「異なるリーダー」からの学びの中にロータリーの奥義を知り実践することが、真のロータリアンになる、ロータリー活動の本質ではないかと考えます。

2013-14年度のロンD、パートナーRI会長は「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」(Engage Rotary, Change Lives)というテーマで活動をされました。この活動を引き継ぐことで、本年度のテーマにつながると米国・サンディエゴでの国際協議会を通じて感じてきました。

2014-15年度のRI会長ゲイリー・C.K.ホアン(黄其光)氏はテーマを「ロータリーに輝きを」(LIGHT UP ROTARY)とされました。「奉仕(Service)」というロウソクを一人一人のロータリアンが灯していけば、世界中で120万人を超えるロータリアンが光を灯すことになり、世界を光で輝かせ、ロータリーが輝くのです。ロータリーをどう輝かせるかは、あなた次第です。自分が何を得意としているかはあなた自身が良くご存じのはずです。地元の地域社会が何を必要としているのか、どの様な支援ができるのかはあなた自身に答えがあるはずです」と彼は述べています。

このRIテーマを受けて私は今年度の地区スローガンを「笑顔でSERVICE」としました。あなたの灯すロウソクの光があなたの微笑みと共に地域社会や国際社会へのSERVICEとなって欲しいからです。あえてサービスと書かず英語のままのSERVICEとしたことには理由があります。SERVICEという言葉は日本語では「奉仕」というより「忠恕(ちゅうじょ)」という言葉の方が適切という解釈もあるようで、自分の良心に忠実であること、他人に対して思いやりの深いこと。忠実で同情心に富む行動です。ロータリーの目的は思索ではなくSERVICEの実践です。このため「入りて学び、出でて奉仕せよ」の言葉が最初に出てきたわけです。

今年度は会員増強を最重点課題とした上で、出席率の向上など多岐にわたる目標を掲げました。大きな「国際ロータリーの活動の方向」と「地域社会の問題点」、「クラブのあり方」そして「あなたとロータリー」についても、学び(考え)、行動することで「ロータリーに輝きを」与えてください。そしてその行動の全てにおいて「笑顔でSERVICE」しましょう。そして、2015-16年度につながる基礎を作りましょう。

◎2014-15年度の国際ロータリー第2690地区の目標

2014-15年度の地区の目標の最重点課題はやはり「会員増強」です。

各クラブ3%の純増を達成していただき地区内会員数を3,353名以上という目標を掲げました。

会員増強に次いで「10の重点項目」を掲げました。

1. 出席率の向上(年間平均目標90%です)
2. RI会長賞の取得(クラブの活性化で達成しましょう)
3. 未来の夢計画推進(次年度の活動につながるアイデアを考えましょう)
4. End Polio Nowへの参加(「あと少し」のポリオ撲滅を広報して参加しましょう)  
各クラブに昨年同様1,500米ドルの寄付のお願い
5. ロータリー財団への取り組み
 

年次基金への寄付	150米ドル/人
ポール・ハリスフェロー	300人
ポール・ハリスソサエティへの入会推進	30人
大口寄付の推進(10,000米ドル)	5~10人
ベネファクターの推進	70人
6. ロータリーカードの活用 1,300件を達成(ロータリーカードで買い物を!)
7. ロータリーデーの開催と報告(すべてのクラブがクラブホームページへの掲載)  
ソーシャルメディア(Facebook twitter YouTube など)への投稿
8. 青少年活動(すべてのクラブがクラブホームページへの掲載)  
ソーシャルメディア(Facebook twitter YouTube など)への投稿
9. 米山記念奨学会への取り組み  
普通寄付 5,000円/人 特別寄付 10,000円/人 米山功労者 200人以上
10. サンパウロ国際大会への出席



国際ロータリーは今年度で110周年を迎える歴史のあるSERVICEをする個人の方々の団体です。120万人を超える会員と3万を超えるクラブからなっています。基本的には「一人ひとりの職業人が地域の中でクラブを構成し、自分の職業を通じて地域社会や国際社会に対してのSERVICEをする団体」です。

基本となる各クラブのメンバーが、高潔な職業倫理の元で活動することに関しては、現実の世界とのギャップも存在しています。寛容の精神で親睦を尊び仲良く「笑顔でSERVICE」を心がけていただくことで「ロータリーに輝きを」与えられると思います。

沢山の目標がありますが、一つずつでも、少しずつでも目標に向かって歩みを進めて参りましょう。

## 「ひな壇就任挨拶」(7月7日の続き)

副会長 岡本 和夫



この度小松会長からご縁をいただきまして、副会長として「小松丸」に乗船し、一年間の航海をともにすることになりました。ひな壇は4年前の川西年度の幹事以来となります。

副会長の「副」とは、字義的には主たるものに付き添ってその助けとなることを意味しますが、他方、本物のひかえ、あるいは副作用、副産物の言葉にありますように、あることについでに起こることの意味にも使われます。会長はキャプテン、幹事は一等航海士として針路を誤ることなく、無事目的地に到着させる大事な仕事があります。ロータリークラブの副会長は「会長のひかえ」であるとともに、クラブ奉仕委員会の長でもあります。私の立ち位置は、機関士として機関室にこもって汗をかき、船の調子を最善の状態に整える役目、加えて「文書課主事」としての役割もあろうかと思っております。最大限の協力をして、クラブに尽くしていきたいと思っております。

さて、私が心に留めている人生訓の一つに、「有生の楽しみ、虚生の憂い」というのがあります。私たちは永遠な天地の間に人として生まれてきました。人生はせいぜい百年に過ぎません。しかも「光陰矢の如し」と申します。人間として生を受けたことを楽しまなければなりません。この貴重な人生を無意義に過ごしてしまうのではないかという心配も常に持ち合わせていなければなりません。私も含めて、ご縁をいただき入会したロータリークラブです。しかも年を追うごとに成長を遂げている岡山北西ロータリークラブです。このクラブライフを楽しみましょう。学んで、人生に潤いを持たせ、豊かな心を持ちましょう。特に若い会員の方々の例会出席を切にお願いして、私の就任挨拶とさせていただきます。一年間よろしく申し上げます。

副幹事 西岡 貞則



今年度、副幹事をさせて頂くことになりました西岡貞則です。若輩者の私がひな壇に座るとは思ってもいなかったのですが、よく考えてみると、向かって左側の席が、体格が良い3人組、右側がスマートな3人組に分かれているなど思っております。私は体格が良いチームらしいので、来年の退任挨拶時にはスマートチームになれるよう頑張りたいです。

副幹事の役目として、幹事の補佐及び例会での司会進行役、会議等の記録係です。幹事の補佐役が務まるかはわかりませんが、鴨井幹事に逆に負担をかけない様に努力するのと、私は小心者のあがり症なので、滑舌が悪い。皆様には聞き取りにくい、読み間違えなどあるかと思いますが、1年間司会進行を頑張りますのでよろしくお願い致します。

S.A.A. 樋口 芳紀



今年度、S.A.A.を務めさせて頂くことになりました樋口です。改めまして皆様、よろしくお願いいたします。ひな壇に上がるのは、藤岡年度に副幹事をさせて頂きました時以来ですから、少々緊張しております。また、副S.A.A.の経験がありませんので、岡本(浩)副S.A.A.と力を合わせてより良い例会になるように一年間務めあげて行こうと思っております。そして、一番重要なのはスマイルの予算達成です。今年度もスマイルの予算が増えています。この予算はクラブの重要な財源でありますから皆様のご理解とご協力が必要となります。日々の生活の中で起こった出来事、うれしかった事など報告していただければと思います。また同好会活動のスマイル報告もどしどしお願いいたしまして、目標の予算に近づければと思います。私どもも心を込めて、皆様に発表させて頂いていただきますので何卒よろしくお願いいたします。また、S.A.A.は会場監督ですので例会時でお気付きの点がございましたら何なりとお申し付けください。

最後に、小松会長年度をS.A.A.としてサポート出来る様にと思っております。1年間どうぞ宜しくお願いいたします。

副S.A.A. 岡本 浩三



今年度、副S.A.A.を務めます岡本です。雛壇の中では、最年長に成りますが、会員としては、まだまだ判らない事も多い身ですので、今後とも御指導戴きます様、宜しくお願い致します。

私の役目としては、樋口S.A.A.のお手伝いとして、主な仕事は、毎例会のスマイルの披露、報告であると思っておりますが、スマイルは会員諸氏の嬉しい事、幸せにまつわる事とすれば、私としても気持ちの良い嬉しい仕事として受け止めておりますが、それには会員の皆さんが、どなたも健康で、幸せになって戴かなければ成りません。前任の福元さんの退任挨拶にも一年間皆さんの幸せを祈った一年との話がありました。私もまったく同様に思います。最近私も歳の所為か、神社仏閣に手を合わせる事が多くなりましたが、今後は会員の皆さんの健康、幸せも忘れずをお願いすることを、御約束致します。

前年度スマイルの予算計画は達成との報告が有りました。今年度も同様の報告が出来ます様、どうぞ暖かい御協力をお願い致します。野球同好会も勝利を目指して頑張りますのでスマイルでもって暖かいご声援をお願い致します。もしも予算ピンチの際には、それもパネの材料として頑張りますので併せて宜しくお願い致します。今年度宜しく御指導下さい。

## クラブ情報

### 京都朱雀ロータリークラブ表敬訪問

会長 小松 忠男

今日は、京都朱雀ロータリー名古屋丸の船出、おめでとうございます。私、北西ロータリーの会長をおおせつかりました小松と申します。貴クラブと友好を提携して早や15年、私もその時の事を覚えております。幾度か京都にお邪魔して川床での食事、前年度は醍醐寺など京都中見るもの全てが国宝や国宝級であり、大変楽しく見学させていただきました。北西ロータリーのスローガンは、「親睦の絆で高める奉仕の心」であります。特に貴クラブと合同で山登りや、ゴルフもやってみたいなど、川西友好委員長もはりきっております。ますますの貴クラブの発展と交流が密になりますよう友好関係を祈って、挨拶にかえさせていただきます。おめでとうございます。



## 例会情報

本日のメニュー (7月28日) 旧ひな壇慰労夜間例会

次回のメニュー (8月4日(ヘルシー和食))

丼物 おかやま黒豚角煮丼 (刻み野菜 大根 人参 水菜 貝割れ 温玉 溶き辛子 セルフィーユ)  
小鉢 (法蓮草黒胡麻和え 糸花鰹) 吸物 (鱧素麺 生若芽 三つ葉) 香物 (三種)